

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当：万博推進局 総務企画部】

議 題	2025 年大阪・関西万博に向けた取り組みについて
日 時	令和4年11月11日(金) 17時00分～18時15分
場 所	ヒルトン大阪1Fロビー
出 席 者	(特別顧問・特別参与) 橋爪特別顧問 (職員等) 万博推進局事業推進部長、出展企画課長、 参加促進課長、企画課長
論 点	大阪・関西万博に向けた現在の取組状況について説明
主 な 意 見	・大阪パビリオン建設工事に関して、発注主体は府・市ではなく一般社団法人なのは。パビリオンに関して、その行為主体をきちんと区別して打ち出した方がいいのでは。 ・特徴的な屋根を万博後も残せるような工夫（例えば府の施設に移設するなど）があってもいい。 ・ボランティアセンターが担う業務の棚卸しが必要。センターをマネジメントするための業務、ボランティアに担ってもらう業務の仕分けをしてから体制を組むのがよい。 ・学生ボランティアについては、学業・アルバイトとの両立が課題。業務内容や時期など、学生が参加しやすい設定も検討してはどうか。 ・ボランティアのモチベーションをいかに高めるか。きちんとトレーニングをして、一定の業務レベルをお願いするとか、ユニフォームのデザインなどなどでステータスを感じられるような工夫などが考えられる。
結 論	特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き、取り組みを進める
説 明 等 資 料	大阪パビリオン建設工事に係る資料

備 考	
関 係 部 局 (室 課)	